



日進月歩で進化するパソコン。一昔前では想像られない高性能になつてしまわ。
逆に今持つているパソコンはどうぞ時代遅れに…買い換えるなり注目する点は?

一番はなんと聞くても機能面
パソコンを購入するときになんと聞くても迷うのは機能面です。種類がたくさんありますのでそれを選べば…カタログを見ても意味不明な記号が…次の項目に注目すればどれを選べば、が見えります。カタログとにらめっこしてみましょう。

①CPU

パソコンの処理能力を左右する一番肝心な部分です。当然、高性能ほど高価になりますが、予算の許す限り高性能ものを選びたいのです。主には2種類のメーカーのものが使われています。カタログなどで確認しましょう。

- ・インテル…Core i7 1165G7 など

i5やi7はシリーズ名、次の番号11は世代番

- ・AMD…Ryzen 7 4700U など

5や7はシリーズ名、次の数字4は世代番
号。最新は4世代です。シリー^ズは番号が大きくなるが高性能、世代は新しいほうがいいでしょ。

②ストレージ（補助記憶装置）

様々なものを保存しておく記憶装置で、今まではHDD（ハードディスクドライブ）が主流でした。今では軽量で読み書きのスピードが早いSSD（ソリッドステートドライブ）に変わりつゝあります。HDDよりSSDが、256GBより1TBなど記憶容量が大きくなり高価になります。

③メモリ（主記憶装置）

パソコンが様々な処理を行つときに使用する作業場所に当たる記憶装置です。容量が大きいほど作業効率が高くなります。16GB以上が理想かもしだせん。

④光学ドライブ

DVDやCDなどのディスクメディアを読み書きする機器です。最近のモデルは軽量化のために付属しない機種もあります。ソフトのインストールや、音楽やデータなどの視聴がオンラインでもできる環境が充実してきていますので、昔ほど必要性がなくなつておした。

⑤Wi-Fi

最新の規格がWi-Fi 6です。通信速度も早く、一度に接続できる機器も増えます。より安定し



⑥ディスプレイ

ノート型では15.6型（インチ）が主流ですが、それより小さいものもあります。また、画面解像度ではフルHDがより綺麗に表示できるでしょう。4K対応ではもっと綺麗ですがノート型では不要かもしれません。

⑦オフィスソフトの有無

ホームやエクセルを使用するなり、最初からセットされている物を選びましょう。後で購入するより手軽で割安です。

⑧WindowsかMacか

スマホやipad、AndroidかiPhoneかに似ているのでしょうか。

Windows搭載のパソコンは、NEC、富士通、VAIO、DELLなど、各種メーカーから販売されたり、機種も多彩です。それに対して、iPhoneと同ジタップルから販売されているのがMacです。機種は多い多くなく、主にはディスプレイの大きさが異なるのです。

WindowsとMacではOSの仕組みが異なるので、操作も若干異なります。が、様々なところで互換性は保たれてます。

最後はやはり予算

携帯するなら、薄くて軽くて小さい物が良い
でしょうし、あまり小さいと画面も見づらくなるので、大きめの画面もいいでしょ。また、テレビくらいの大きな画面がいいのならデスクトップの据え置き型がいいでしょ。『とにかくしても、常に使うもので、田につくものですから』、やはり見た目にもいいだわりたいのです。色、大きさ、スタイルなどなど、好みいものを選びましょう。でも最終は予算ところになるとになります。



教室のWebページは左記アドレスから、スマート・携帯からは、QRコードからどうぞ。
新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>

See you next month

